

航空自衛隊仕様書			
仕様書の 種類	内容による分類	装備品等仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号	1740-425-1008-5	仕様書番号	
品名 又は 件名	航空機けん引車20t	CPS-V17017-3	
		大臣承認	平成10年 1月26日
		作成	平成 9年 9月25日
		改正	平成20年 5月28日
			平成28年 7月28日
作成部隊等名	補給本部		

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊において、早期警戒管制機（AWACS）及び空中給油・輸送機（KC）のプッシュバック並びにけん引用として使用する航空機けん引車20t（以下，“車両”という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる主な用語及び定義は、C&LPS-V00008の1.2及びC&LPS-Y00007の1.2による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は、道路運送車両法及び消防法を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

a) 規格

JIS K 5572	フタル酸樹脂エナメル
JIS K 5651	アミノアルキド樹脂エナメル
NDS Z 8201	標準色

b) 仕様書

C&LPS-V00008	車両等共通仕様書
C&LPS-Y00007	調達品等一般共通仕様書

c) 法令等

品名	航空機けん引車 20 t
----	--------------

自衛隊の使用する自動車に関する訓令（昭和45年防衛庁訓令第1号）

道路運送車両法（昭和26年法律第185号）

消防法（昭和23年法律第186号）

2 製品に関する要求

2.1 一般的要求

一般的要求は、C&LPS-V00008の2.1によるほか、次による。

- a) 気象条件及び昼夜に関わらず使用できるものとする。
- b) 使用場所は、滑走路、誘導路及び駐機場の飛行場等地区内で舗装された平坦地とする。
- c) この車両は、自衛隊の使用する自動車に関する訓令（以下，“訓令”という。）を準用するものとする。

2.2 構成

構成は、次による。

- a) シャシ
- b) 操縦室
- c) 連結器
- d) 灯火類
- e) 電源装置
- f) その他

2.3 材料・部品・加工方法

材料・部品・加工方法は、C&LPS-V00008の2.2による。

2.4 構造・形状・寸法・質量

構造・形状・寸法・質量は、付図1を基準とし、次によるほか、規定のない事項については、製造会社仕様とし、細部は承認図面による。

2.4.1 構造・形状

構造・形状は、航空機B-767対応の市販の航空機けん引車（トーイングトラクタ）とし、次による。

- a) シャシ
 - 1) 機関は、次による。
 - 1.1) 形式 4サイクル水冷ディーゼル機関
 - 1.2) 総排気量 7.0 L以上
 - 1.3) 最高出力 160 kW以上
 - 2) 動力伝達装置・走行装置は、次による。

品	名	航空機けん引車 20 t
---	---	--------------

- 2.1) 変速機は、トルクコンバーター付手動式とし、前進3段以上、後進3段以上とする。
 - 2.2) 操向装置は、2モード（前2軸操向及び4輪操向）選択式とする。
 - 2.3) かじ取り装置は、油圧パワーステアリング付でハンドルにノブ付とする。
 - 2.4) 駆動方式は総輪駆動方式とする。
 - 2.5) タイヤは、製造会社仕様とする。
- 3) 主ブレーキ装置は、油圧式ディスクブレーキとする。

b) 操縦室

操縦室は、次による。

- 1) 形式は、全鋼製とする。
- 2) 乗車定員は、3名とする。
- 3) 操縦室は、車両の中央部（前軸と後軸の間）に位置するものとする。
- 4) 操縦席は、前向きと後ろ向きに設け、それぞれ前方と後方の視界が良好であるものとする。
- 5) 前面及び後面の窓ガラスは、製造会社仕様の熱線入りガラスとする。
- 6) 製造会社仕様のエアコンを設けるものとする。
- 7) 粉末消火器ABC・1.8kg・自動車用（消防法規格の適合品）の取付け金具を助手席付近の乗車降車の妨げにならない場所に1EA取り付けるものとする。

c) 連結器

連結器は、次による。

- 1) 形式は、手動式ピンタイプ（抜け止め防止機能付）とする。
- 2) 取付位置は、車両前後端の中央部とする。

d) 灯火類

灯火類は訓令第10条の保安基準（防衛大臣が別に定める）の規定によるほか、次による。ただし、保安基準表の第30項及び第33項を除くものとする。

- 1) 車体上部に黄色回転灯（55W）を1EA以上設けるものとする。
- 2) 車体前部及び後部の連結器、トパー及びノーズギヤ連結部付近を照射できる作業灯（60W）を4EA設けるものとする。

e) 電源装置

電源装置は、次による。

品名	航空機けん引車 20 t
----	--------------

- 1) 車体後方に発動発電機（製造会社仕様）を搭載する。
- 2) 電力取り出し部を車体の前部及び後部に設けるものとする。
- 3) 電源ケーブルは15 m以上とし、車体に収納できるものとする。

f) その他

その他は、次による。

- 1) 排気管は、排気ガス中の火花防止のために遠心式火花防止装置を取付けるものとする。
ただし、訓令別冊第1の2保安基準表第26項の2に規定する、排ガス規制に適合している車両である場合は、遠心式火花防止装置の取付けは除くことができるものとする。

なお、適合している旨を車両の見やすい位置に表示するものとする。

- 2) 自動車番号標は、C&LPS-V00008の2.4.4の表2のその他の車両等の規格とする。
- 3) 寒冷地仕様（製造会社仕様）の必要の有無は、調達要領指定書により指定する。

2.4.2 寸法・質量

寸法・質量は、次による。

a) 寸法は、次による。

- 1) 全長 最大8 600 mm
- 2) 全幅 最大3 300 mm
- 3) 全高 最大3 000 mm
- 4) 最低地上高 150 mm以上
- 5) 連結器の地上高 420 mm（基準）（ピン中央）

b) 車両総質量は、最大26 000 kgとする。

2.5 外観

外観は、次による。

- a) 有害なきず、割れ、まくれその他の欠陥がないものとする。
- b) 各部の塗装及びめっきにむらがないものとする。
- c) 塗装は、C&LPS-V00008の2.3によるほか、外部は、JIS K 5572の半つや外部用又はJIS K 5651の半つや外部用（それぞれの同等品を含む。）で、NDS Z 8201の色番号2314OD色により塗装するものとし、細部は、色見本による。

なお、車体下部は、製造会社仕様の黒色で塗装するものとし、細部は、承認図面による。

品 名	航空機けん引車 20 t
-----	--------------

2.6 性能

2.6.1 車両性能

車両性能は、次による。

- a) 最大けん引力 170 kN以上
- b) 最高速度 30 km/h以上
- c) 登坂能力 (tanθ) 0.3 以上
- d) 最小回転半径 11.5 m以下

2.6.2 電源性能

電源性能は、次による。

- a) 容量 90 kVA
- b) 定格電圧 AC115/200 V
- c) 定格周波数 400 Hz

2.7 製品の表示

製品の表示は、C&LPS-V00008の2.4によるほか、細部は承認図面による。

3 品質保証

3.1 監督及び検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

4 出荷条件

出荷条件は、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 提出書類等

提出書類等は、次による。

- a) 類別原資料は、C&LPS-Y00007の4.1.1による。
- b) 取扱説明書等は、C&LPS-V00008の5.1.2による。
- c) 完成写真等は、C&LPS-V00008の5.1.5による。
- d) 車両等主要諸元資料は、C&LPS-V00008の5.1.6による。

5.2 車歴簿

車歴簿は、C&LPS-V00008の5.5による。

5.3 附属品・予備品

附属品・予備品は、C&LPS-V00008の5.6によるほか、次による。

- a) 附属品は、次による。

品名	航空機けん引車 20t
----	-------------

- 1) 非常信号灯 [道路運送車両法保安基準適合品, 乾電池式(単3アルカリ乾電池), 懐中電灯兼用式, ミニチュアバルブ(2.5 V以上, 0.3 A), 肩掛けフック付き] 1EA
 - 2) 粉末消火器ABC・1.8kg・自動車用(消防法規格の適合品) 1EA
- b) 予備品は, 製造会社仕様の予備タイヤ(ホイール付) 1本とする。

5.4 承認用図面・色見本

契約の相手方は, C&LPS-Y00007の4.3により, 次の承認用図面及び色見本を作成のうえ提出し, 承認を受けるものとする。

a) 承認用図面

- 1) 外形図
- 2) 塗装配置図
- 3) 航空自衛隊標識図
- 4) 銘板図
- 5) その他必要な図面

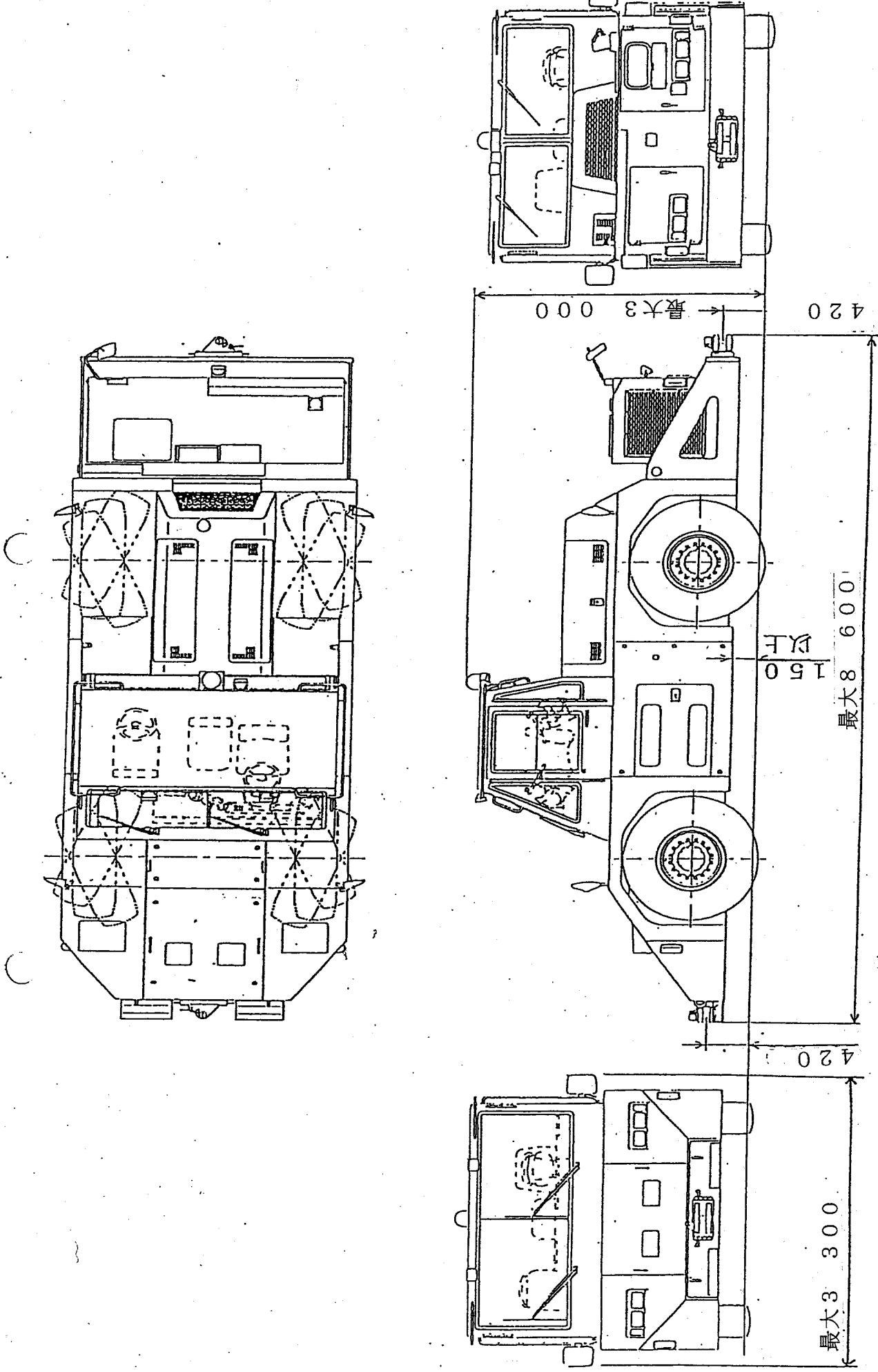
b) 色見本 車体外部

5.5 技術変更提案(ECP)

技術変更提案(ECP)は, C&LPS-Y00007の4.7による。

5.6 装備品等不具合報告(UR)対策

装備品等不具合報告(UR)対策は, C&LPS-Y00007の4.4による。



付図1—航空機けん引車20tの形状及び寸法